

みんなで楽しく育ち合う



じゅんぞーさんより
代表になっても、気持ちはボランティアだった当時と何も変わりません。年齢も経歴もまったく違う人たちと楽しく活動しています。堅苦しく考えず、まずは自分の好きなことをやってみてください。新たな発見があるかもしれませんよ。

ある日のじゅんぞーさんの1日

9:30 稲沢市勤労福祉会館に到着
10:00~11:30 教室
11:30~13:00 昼食・稲沢市総合文化センターに移動
13:30~15:00 教室
15:30 解散

じゅんぞーさんが「いなざわ日本語教室」の前身である「グループフォルソ」でボランティアを始めたのは4年ほど前のこと。その後「グループフォルソ」の活動を引き継ぎ、「いなざわ日本語教室」の代表として活動を始めて2年になります。

「自分なりの学習支援をやってみよう」ということで、「いなざわ日本語教室」として最初に取り組んだのが「日本語能力検定試験への挑戦」です。一人ひとりの学習者のレベル、ニーズに合わせた支援をするために、まずはそれぞれの日本語のレベルを知ることが大切だという考えからです。この挑戦は、学習者の日本語レベルがわかり、次の目標を立てることにつながりました。それだけではなく、学習者も保護者もボランティアも「合格」という目標を共有することで、団体がひとつになるきっかけとなりました。保護者にとって、子どもたちの日本語が上手になることが一番の望みですが、何を教わっているのかよくわからず、心

配だという声もあるようです。しかし、この取り組みは「合格」というわかりやすい目標があったので、保護者にも理解してもらいやすく、協力を得やすかったそうです。また、努力する子どもたちを見て、私たちも勉強したいという気持ちになる保護者も出始めました。

現在、土曜日の午前と午後、それぞれ別の場所で開講していますが、2教室合わせて学習者は20人、ボランティアは13人います。稲沢市だけではなく清須市やあま市からも学習者が通ってきています。特に年齢制限はなく、5歳から高校生までの子どもたちが学んでいます。ボランティアの年齢層も幅広く、塾や学校の先生、大学で日本語教育の勉強をしている大学生などが活躍しています。毎週の授業だけではなく、2教室の交流企画として料理教室やクリスマス会、そして、稲沢市社会福祉協議会のボランティアチルドレン(1)の皆さんとの交流イベントなども企画しています。

「いろいろな活動ができるのもボランティアさんがいるから。子どもたちとボランティアさんが主役。ボランティアさんが活動しやすいようにするのが、今の僕の役目」というじゅんぞーさん。「平日の仕事が忙しくても、ここで子どもたちに元気をもらっています」と、とてもうれしそうです。一度見学に行くと、学習者にとってもボランティアにとっても、通うことがうれしい、居心地のいい場所になっていることが、きっとわかると思います。



1 ボランティアチルドレン・・・稲沢市社会福祉協議会の取り組みのひとつ。子どもたちの社会貢献活動への参加を促進・支援する活動。



活動を始める前に...

情報を集める

ボランティアといっても、福祉や災害、国際、医療、まちづくり、環境など様々な分野の活動があります。自分の興味があることや、やってみたいことはどんなことなのか考えてみましょう!そして、『ボラみみ』をはじめとする情報誌やホームページなどで、いろいろな情報を集めることから始めましょう。



できる活動を選ぶ

無理なくできる、楽しくできる、長くできる、この3つの「できる」を基準に考えてみましょう!活動そのものや仲間との交流を楽しむ気持ちの余裕がボランティアの意欲を高めます。通いやすい場所での活動や、自分の空いている時間をあてられる活動を選ぶことなども、ボランティアを長く続けるためのコツと言えます。



マナーとルールを守る

興味のある活動が見つかり、先方に連絡をとるときには、まず自分の名前を名乗りボランティアをしたい旨を伝えましょう!アポなしでの参加や先方の都合を無視して突然押しかけないように。P5の「ボランティア初めの一歩 大切なマナー&ルール」も読んでね。



もしもの場合に備える

安心して活動するために、「ボランティア活動保険」への加入をお勧めします。この保険は、ボランティア活動中や活動場所への往復途中でケガをしてしまった、あるいは人にケガをさせてしまった、物を壊してしまった、そんな万が一の事故を補償する保険です。

掛金: 年間250円~480円(プランによって異なります)
加入できる人: ボランティア個人またはグループ、特定非営利活動法人
補償期間: 毎年4月1日から翌年3月31日まで
加入手続きや問合せは地域の市区町村の社会福祉協議会へ



活動を始めたら...

- ・できることから始めましょう
- ・相手の立場に立って考えましょう
- ・約束を守りましょう
- ・秘密は守りましょう
- ・周りの人との関係を大切にしましょう
- ・困ったときは相談しましょう
- ・安全に気をつけましょう
- ・時には自分の活動を振り返りましょう

『ボラみみ』の掲載団体から、「当日連絡もなく欠席したり、夜遅くに携帯へ連絡される方などがいて、困りました」「参加するか否かの返事が間際までもらえず、最終的には断りの連絡がはいることも...残念でした」といった声が寄せられることもあります。気持ちよく活動に参加できるように、マナーは守りましょう!

